

我孫子市議会議会報告会実施結果

我 孫 子 市 議 会

1. 名称 : 我孫子市議会議会報告会

2. 実施目的

我孫子市議会は、議会運営の活性化と開かれた議会を目指し平成26年12月に「我孫子市議会基本条例」を制定し議会改革に取り組んでいます。

条例では、市民の皆様に議会で行われた議案等の審議の経過及び結果を報告する「議会報告会」の開催を規定しています。

第5回目の開催となる報告会では、前回に引き続き、議会をより身近に感じていただけるよう普段、本会議を行っている議場で実施しました。

3. 開催日時・会場・参加者数

・令和2年2月1日（土）午後1時30分～3時30分

市議会議場（市役所議会棟2階）

*19名参加

※開始時間の30分前から受付を行いました。

※参加に当たっての事前申し込みは不要としました。

4. 主催者側の出席者

・出席者：24議員中23議員（体調不良のため1議員欠席）

5. 報告会の内容と次第

(1) 開会

(2) 議長あいさつ

(3) 議会の仕組みについて

(4) 12月議会各委員会の報告及び質疑応答

(5) 議会への要望等

(6) 閉会

6. 資料

(1) 報告会次第

(2) 議会報告会資料

(3) 参加者アンケート

※報告会当日配付する資料については、1月31日（金）に市議会ホームページに事前公開を行った。

7. 周知方法

- ・市議会ホームページ
- ・ポスター、チラシを近隣センター、行政サービスセンターに掲示
- ・広報あびこでの周知（1月16日号）
- ・議会だよりでの周知（2月1日号）
- ・直前に、市ツイッター及びフェイスブックでの周知
- ・各議員からの個別周知（SNSも含む）
- ・令和2年1月30日市定例記者会見で資料配布

8. 議会報告会アンケート集計結果及び質疑概要

- ・別添資料参照

我孫子市議会議会報告会アンケート集計結果

議会報告会において、参加者にアンケート記入をお願いしました。ご協力をいただいた皆様ありがとうございました。

参加者総数 19 人中、18 人から回答をいただきました。

* 割合における比率はすべて構成比率 (%) で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。
そのため、割合の合計が 100%にならないことがあります。

Q 1. あなたの性別をお答えください。

性 別	回答数	割 合
① 男性	16	88.9%
② 女性	1	5.6%
③ 未回答	1	5.6%

Q 2. あなたの年齢をお答えください。

年 齢	回答数	割 合
① 18歳未満	0	0.0%
② 18～20歳	0	0.0%
③ 20歳代	1	5.6%
④ 30歳代	0	0.0%
⑤ 40歳代	1	5.6%
⑥ 50歳代	1	5.6%
⑦ 60歳代	4	22.2%
⑧ 70歳以上	10	55.6%
⑨ 未回答	1	5.6%

Q 3. 今回の議会報告会を何で知りましたか。(複数回答可)

項 目	回答数	割 合
① 広報あびこ	7	38.9%
② ホームページ	2	11.1%
③ その他SNS	4	22.2%
④ 議員を通じて	3	16.7%
⑤ その他	2	11.1%
⑥ 未回答	1	5.6%

* SNSとは：ソーシャルネットワークサービスの略で、インターネットを利用したサービス（ツイッターやフェイスブックやブログなど）のこと。

Q 4. 議会報告会に参加されてどう思いますか。

項目	回答数	割合
① 大変よいと思う	14	77.8%
② よいと思う	3	16.7%
③ 必要を感じない	0	0.0%
④ わからない	0	0.0%
⑤ 未回答	1	5.6%

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① わかりやすい	4	22.2%
② 普通	9	50.0%
③ わかりにくい	3	16.7%
④ 未回答	2	11.1%

※自由記述は別紙1に記載

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	14	77.8%
② 普通	2	11.1%
③ よくなかった	0	0.0%
④ 未回答	2	11.1%

※自由記述は別紙1に記載

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

項目	回答数	割合
① よかった	11	61.1%
② 普通	4	22.2%
③ よくなかった	0	0.0%
④ 未回答	3	16.7%

※自由記述は別紙1に記載

Q 8. 議会報告会に参加されたご感想又は議会へのご要望などをご記入ください。

※自由記述は別紙1に記載

Q 5. 議会報告会の資料について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「普通」とした項目での意見

- 答弁内容にもう少し具体性が必要かと。
- 予算審査特別委員会報告の資料が不足気味だったと思います。
- ページ数に限りがあるのでやむを得ないと思いますが、案件によっては背景、経緯も記載して頂けるとありがたい。
- せっかくの機会なのに参加者19名（うち柏市民1名）では残念ですね。もっと違うやり方ないですかね？（宣伝含めて・・・）

2 「わかりにくい」とした項目での意見

- 専門的な意見が出されて貴重な体験でした。
- もっと子供でもわかるような説明をお願いします。
- Q 5の答えは、私は素人で勉強不足ですので、もう少し解りやすい（例えば、マンガなどを取り入れたり）ものにしたらどうでしょうか。。

Q 6. 今日の説明や進行について、どう思いますか。〈自由記述〉

1 「普通」とした項目での意見

- まずまずの進行状況。

Q 7. 開催日時・場所について、どう思いますか。

1 「よかった」とした項目での意見

- 議場に入れるのはとても良いと思う。

2 「普通」とした項目での意見

- 今日の開催はうまく日程が調整できた。
- 市議会場で行うのはいいと思った。もっと多くの人に参加いただくために何かアイデアが必要かも……。矛盾しますが、駅前施設の方が人は集まりやすいかもね。

3 「未回答」とした項目での意見

- 周知方法に工夫をお願いしたい。

Q 8. 議会報告会に参加されたご感想又は議会へのご要望などをご記入ください。

- 日時が許される限り、議会報告会への参加は市民の義務だと考えます。
- 議会報告会に参加するのは初めてですが、大変参考になりました。我孫子居住31年になりますが、自身も市政に目を向けていくよう努力したいと思います。議会棟に入ったのも初めてですが、立派な建物に驚きました。市議の皆様のご努力に感銘しました。これからも我孫子市の為頑張ってください。母は96才。私は71才の老人介護真っ只中です。今後の介護施設の増加を期待します。特養入所後4回の受傷をしている。車いす生活で自力歩行は出来ない。12針、5針、打身2回と入所16ヶ月ですが、4ヶ月に1回の事故です。介護職員が見守りしていない。愛のある介護施設になるよう指導してもらいたい。
- 市民の参加が非常に少ない。原因は何か？
- 議会と市執行部との議論で不十分な検討で終わっていた項目を題言する場が持ててよかった。
- もっと多くの方が来てもらえるように周知できればと思います。
- 初めて参加しましたが、とても興味深い話が多く、参考になりました。準備等大変だと思いますが、次回以降も楽しみにしています。
- いろんな質問をさせていただき、ありがとうございました。初めて参加しましたけど。(お願い)市議の皆様の発言(SNSなど)もう少し多くして欲しい。
- 声を上げられない方々の声を聞く(聴く)ことのできるようなシステムを取り入れてみてはいかがでしょうか。
- 教育福祉常任委員長の説明はわかりにくく、もう少しゆっくり丁寧に話して欲しい。
- 柏市民ですが、貴重な体験をさせて頂き感謝致します。広域による地域活性化の為に、柏市及び市民同士が連携出来ることを祈念致します。(柏市議会にも進言します)

議会報告会 質疑概要

質問箇所	Q: 質問 A: 答弁	
総務企画	Q	布佐市民センターステーションホールの廃止に関して、市民への説明について、やるべきことをやっていたのは、事実か。担当はどこの課なのか。
	A	市民活動支援課が担当である。昨年の7、8月に、空調が故障したことにより、多額の修理費用がかかる、施設の老朽化、利用率の低迷等を理由として、廃止の議案が提出された。市民や利用団体への説明が、きちんとしたプロセスを経ていなかった。パブリックコメントも行っていない。
	Q	市民活動支援課の対応について。近隣センター等公共料金の値上げの改訂について、1月19日までパブリックコメントが行われていたが、大幅な値上げの説明が行われていない。議会として市に言ってもらいたい。
	A	いただいた意見をしっかりと受け止めて、3月議会の審議に臨んでいきたい。
	Q	議案第11号、あびこ市民活動ステーションの指定期間が、5年となった理由は。
	A	まず最初は、3年での期間で様子を見た。次の委託期間は、市民との信頼関係や運営、経費削減等長い期間の方がより効果的になると判断し、5年となった。
	Q	昨年の2度の台風により、近所の家で屋根が吹き飛ばされた。罹災証明をとり、市に確認したところ、当初は修繕費の補助は出ないとのことだったが、後になって出すようになった。議員は巡回をしながら市民の声を聞き取ってもらいたい。愛の手を差し伸べてもらいたい。
	A	昨年の台風は、当初は修繕費の補助はなかったが、しばらくしてから修繕に20万円以上の費用がかかった場合には、補助の対象となった。市民の声をしっかりと聞き、安心安全のために動いていきたい。
	Q	昨年の台風への対応で、行政の怠慢と思うこと3点について <ul style="list-style-type: none"> ・修繕費の補助の申請は、罹災証明書の発行から対象者が割り出されるはずなので、市民の手を煩わせる必要はない。 ・防災行政無線が聞こえないとのことについて。フリーダイヤルを増やすべき。人の命がかかっているところにお金をかけるべき。 ・台風19号では、避難勧告が深夜0時30分に出されたが、もっと早い時間に出すべき。避難所開設が不十分。情報を正しく判断できるように研鑽してほしい。
	A	質問の3点とも市民安全課が所管である。12月議会でも、避難所の対応や避難勧告の出し方は、特に議論されたところである。担当の市民生活部、市民安全課に伝え、3月議会でもとりあげていく。昨年の台風、大雨に関しては、委員会の中で振り返りを盛り込んだ総括報告書を求めている。

議会報告会 質疑概要

質問箇所	Q:質問 A:答弁	
教育福祉	Q	フランスでは学費無償の国もあるが我孫子では。
	A	ご意見として伺った。討議をしっかり深めていく。
	Q	待機児童ゼロ、子育てしやすいまちと謳っている。流山では朝夕駅から送迎している。更に子どもを預けやすい環境である我孫子が子育てしやすいまちという事を更にアピールするには駅周辺、送迎等の環境整備も評価の対象や検討になるのではないか。
	A	我孫子市も待機児童ゼロ33年間堅持している。流山と我孫子では地域的なものもある。ご意見を頂き市にも伝える。
	Q	幼児教育無償化、医療助成制度、空き家問題等の他にも対策はあるのか。少子化について考えているのか。若い人が増えているとは思えない。税金対策など考えているのか。
	A	少子化は全国的問題になっている。我孫子では産後ケアを行っている。若い人は越してきているが人口は減っている。
	Q	保育園入りやすさNO1と謳っているが、だからと言って市の魅力ではないと思う。流山市は20万人に達しようとしているが、我孫子はこのままでいいのか。
	A	待機児童ゼロ33年は近隣に比べてははっきりしている。これだけで全てがいいと思っていない。我孫子の魅力はどこにあるのか考えなくてはいけない。また、成田線や地域的な問題も含め課題をどう変えていくのかを論議している。ご意見を真摯に受け止め議会に反映させていく。手賀沼の活用を含め住みよいまちにしていきたい。
Q	地球では人口が90億が定員と言われている。我孫子、日本は逆である。少子化問題と人口増問題のリンクをどうしたら良いか。	
A	少子化問題をどうプラスに変えていくか。我孫子市だけの問題ではなく私たちの問題として取り上げていくのが大事ではないか。国、県、市での問題として考える。	

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q:質問 A:答弁
環境都市	Q	公募しなかった理由が腑に落ちない。どういう判断でこうなったのか。あびこんの先行きは明るくなっているように感じられない。トータルで方向感として市はどの様に考え、議会はどの様に対応を求めているのか教えて欲しい。
	A	委員会としては地産地消事業は成功して欲しいと望んでいる。市の方針としては、市内の農家の人の手によって事業展開していこうという事なので公募してもJAはそもそも農業者を支援する立場にあり、公募する人や団体が見当たらない。昨年後半より少し黒字の数字が見られるようになったので、引き続き経営状況は注視したい。また、明るい材料も提供していきたいと議会としては考えている。
	Q	手賀沼のボート乗り場が汚らしい。きれいにして多くの方に手賀沼に来ていただきたい。観光に力点をおいて市の発展に寄与してもらいたい。
	A	手賀沼を観光資源として活かしていきたい。ただ、ボート乗り場は個人事業主の施設なので難しい面がある。
	Q	アド街ック天国の放映を見て、手賀沼という観光資源を活かす議論をもっと積極的にして欲しい。我孫子駅から手賀沼への通りは歩道が狭く歩けない。白樺文学館のある通りも同じくきちんと歩道整備をして欲しい。
	A	アド街ック天国の収録は3~4ヶ月かかった。市民も関心をもっていた。我孫子は住宅都市として発展してきたため、観光に視点を置いた場合、不便をお掛けする面も出てくるため、そこは慎重に行っていきたい。
	Q	あびこんの野菜は道の駅しょうなんに比べて鮮度など品質が高いように思う。柏市とも協力できるところは一緒になって街づくりを進めて欲しい。もっと隣接する自治体同士が協調できる部分もあると感じる。お互い補完しながら発展していけたらと思う。
	A	あびこんに野菜を出荷している議員もいるが、その通りで、柏市とも良い関係づくりをしていきたい。
	Q	10年前のマンション開発の話のエリア。保存緑地の見解はどうか。庭の植木を切るのと同じ感覚を感じる。条例で環境を守る政策は考えられないか。このエリアの雨水は成田線をまたいで最終的には遊水地に流れるとの事。開発者は日本人ではないという噂もある。
	A	現在、具体的な計画が見えない。ただ、強い関心は持っている。
	Q	赤道が二本ある。また、雨水管のあるところは私有地のため、雨水が流せなくなる事も考えられる。木を切ると流量が増え、並木地区も治水上の問題が発生するが議会はどう考えるか。
	A	実際、開発が始まると近隣住民の安全の問題も発生するため、議会としてもしっかりと見ていく。

議会報告会 質疑概要

質問箇所		Q:質問 A:答弁
環境都市	Q	<p>昨年10月13日、利根川の水が越流堤を超えて北新田が海のようになり、ゴミや泥が水田に溜まってしまった。ゴミはまだ残っているがすぐに処理するように議会からも言って欲しい。</p> <p>越流堤の前の田んぼのところだが、水を溜められない状況である。所有者が担当課に問い合わせしたところ、「自分で管理してください」とのことだった。一市民として、そのような対応は如何なものか。今からでも手を打たないと農業を辞める人も出てくると思う。</p>
	A	<p>委員会でもその議論は出た。担当課の答弁だったと思うが、市としても出来る事はしていこうではないか、という趣旨の答弁があったと記憶しており、今後も注視していく。</p>
予算審査	Q	<p>新クリーンセンター建設の当初予算と落札者の価格があまりにも違うのはなぜか。積算が甘すぎたのではないか。</p>
	A	<p>見積価格を算出する事が非常に難しく、見積参加3社の平均見積価格をもって価格とした。入札にはグループ2社(入札の関係であおグループとみどりグループに分けている)が参加、総合評価一般競争入札で行われ、価格要素を重視する。価格要素及び非価格要素を50%-50%としたため、見積価格と入札価格に差がでた。</p>
	Q	<p>市のホームページで落札書類を見ているが、運営費とはなにか。</p>
	A	<p>直接工事価格以外のものである。</p>
	Q	<p>みどりグループ、あおグループではあおグループが価格では低いがみどりグループが落札しているがなぜか。</p>
	A	<p>総合評価であるので総合的な評価が高かったので決定した。長期間の総合管理力、企画力、環境に対する考え方等による。</p>
議会への要望等	Q	<p>市議会ホームページで新たに始まった議会活動日誌は良い。1年間継続して欲しい。議会報告会の人数が寂しいのもっと告知を。</p>
	A	<p>ご要望承った。</p>